

BunBunNews



映画『Workers 被災地に起つ』 広島県協同組合連絡協議会「協同組合学校」内 連続上映決定！

観客動員
1万人突破！

- ・ 3/4 (水) JA尾道
- ・ 3/5 (木) センター事業団 広島事務所
- ・ 3/11 (火) 三次市森林組合
- ・ 6月 江田島市県漁連

[お問合せ・お申込] ワーカーズコープセンター事業団 広島事務所 TEL: 082-208-0327

「冬の焚火会&“ファイヤー検定”ミニ体験会」開催！

ハプニングも楽しむ！最高の雨の焚火会に。

「災害で生活が変わった子供を支援する会」の皆さんと開催した今回の焚火会。安芸区、安佐南区、中区、南区、庄原市、呉市などから、合計16名の親子とスタッフさんが来てくださいました。当日はあいにくの雨。不安もありましたが、同会の皆さんの抜群のチームワークと、雨のバタバタも“ハプニングの特権”と、大人も子どもも楽しみながら乗り越えていく姿勢がとにかくすてきで、最高の“雨の焚火会”となりました♪



2/16

ポリ袋で「サバイバルごはん」。あったかいお味噌汁も。

同会のスタッフさんの指導のもと、ポリ袋でごはんを炊き、チーズ入りオムレツとサラダ、おやつ用の蒸しパンも作成。さらに雨で冷えるからと、急遽お味噌汁まで作っていただきました。ポリ袋調理は想像以上においしくて、災害時にはきっと役立つと思います。こういう機会に体験しておくことは、自分やまわりの人のために大切だと思いました。



子どもと対話しながら導く。そこから子どもが本気になる。

「ファイヤー検定」は、「72時間サバイバルマスター養成プログラム」で実施されている検定のひとつ。災害などで火が必要になった時、自分で火をおこせるようになることをめざします。今回感じたのは、子どもたちが本当に真剣に検定に取り組んでいること。そしてその「本気」は、大人が子どもに指示するのではなく、子どもと対話しながら、自分で考えさせることで引きだしているんだなということでした。本当に学ぶことの多い一日でした。同会の皆さん、ありがとうございました。 ※当事業は「ひと・まち広島未来づくりファンドHm(ふむふむ)」により実施しました。



「木をきってほしい！」「草や竹を何とかしたい！」「山が荒れているけど、どうしたらいいの？」

そんなお悩み、まずはご相談ください。
※ご相談・お見積りは無料です。

お問合せ

木こり屋 Bun Bun Baum



ブンブンバウム

検索

TEL 070-2351-5093 FAX 082-578-9551 Mail bunbunbaum@gmail.com

新商品「いちまいつみき」デビュー!

2/8

広島県産ヒノキ間伐材使用。 丸太1枚から作ったつみき。

つみきとしてはもちろん、年輪をあわせるパズルとしても遊んでいただける「いちまいつみき」。2020年2月8日(土)、明治学院大学(東京都)で開催された「食とあそびの文化祭」にて、実演販売を行いました。「ねんりんパズル」は意外に難しく、大人にも好評でした♪



使用レポート 「いちまいつみき」で木育講座を実施!

ぎふ木育指導員・小野あつみさん(岐阜県)が「いちまいつみき」による木育講座を実施、レポートをご送付くださいました。

実施日時 2020年1月29日(水)

参加者 1~3歳児親子、10組11名

内容 ※文字数の都合上、レポートの一部を抜粋してご紹介します。

(1) どんな木かな?触ってみよう!

- ・1歳児⇒口に入れそうになる
- ・2歳児⇒樹皮をむこうとする
- ・3歳児⇒持って走り回る

(2) 丸に戻してみよう!

- ・お母さんたちのほうが必死でパズルをしていました。

(3) 山ではどっち向いて立ってたのかな?

(4) この木はもとはこんな姿だったよ!と図鑑を見せる

- ・お母さんのほうが図鑑に食いつき気味でした。

(5) (図鑑の中から「クスノキ」を見せて) この木は何の木?

- ・半数のお母さんが「トトロの木!」
- ・トトロってどんぐりのイメージがあるけど、クスノキにはどんぐりがならないこと、虫よけの「樟脳(ショウノウ)」の材料になることなどをお話しました。



子どもだけでなく、親の「木育」にもなっているところがすてきだなと思いました。そして小さなお子さん向けには、皮をむいたものがあったらいいですね。小野さん、ありがとうございました!

◎モニター募集中!

使用レポートをご送付いただける方に、「いちまいつみき」をモニター価格で販売しています。保育、教育、介護などの現場はもちろん、会議のアイスブレイクなどでの使用事例も募集中。くわしくはお問い合わせください。

思わず人に薦めたくなった「使ってよかった山アイテム」を勝手に紹介

イチオシ!山アイテム vol.2

今回のイチオシは

薪割がオノ不要に?!

「キンドリングクラッカー」
(FIRESIDE)

15,000円~(税別)



焚き付け用の薪はもちろん、竹を割るのも気持ちいい!

今気に入っているアイテム、斧を使わない薪割機「キンドリングクラッカー」。薪ストーブ屋さんに展示してあるのを見つけ、オブジェにしてもいいなと購入。本来は焚き付け用の小さな薪を作るためのものだろうけど、竹を割ってみると、カキーンという金属音とともに綺麗にはじけて気持ちいい。竹を割るのが楽しくなります!(神石高原里山塾・代表 伊達直人)

[活動紹介] 神石高原里山塾

里山の景観を楽しみ、里山の日常に癒される。そんな場所を作りたいと、神石高原町に隣接する府中市階見で、不在山主の賛同も得て、約30haの広がりを持った里山を整備しています。お手伝いいただける人、また里山で何かしてみたいと思う人、お問い合わせください。(TEL090-1185-0170 / 代表・伊達)



このコーナーでは、寄稿して下さる方を募集しています。ご紹介いただくアイテムは、林業関係に限らず、焚き火グッズや薪割道具など、山に関するアイテムなら何でもOK。原稿料はお支払できませんが、所属団体の紹介やイベント告知、メンバー募集なども掲載可能です。どうぞお問い合わせください。